

## 上天草市第2次総合計画（素案）に関するパブリック・コメントの実施結果及び市の考え方について

上天草市第2次総合計画（素案）について、寄せられたご意見の概要とこれらに対する市の考え方を下記のとおりお示します。

ご意見をお寄せいただきありがとうございました。

### 記

#### 1. 意見募集の期間

平成25年11月26日（火）～平成25年12月25日（水）

#### 2. 意見の件数（意見提出者）

提出者	件数	意見・提言の提出方法（人数）		
		Eメール	ファクシミリ	郵送
2	5	2		

#### 3. ご意見の概要と市の考え方

番号	意見・提言 概要	市の考え方	第2次総合計画 （素案）の 該当箇所
1	第1次総合計画の概略及びその達成状況などの記載は行わないのでしょうか。総合計画は10年単位で計画されていますが、これまでの計画の達成度や評価を以て、第2次総合計画での変更点、変更に至った理由等を挙げ、一つのつながりとして示した方が分かりやすいのではないかと思います。	1 第1次総合計画の概略及びその達成状況などの記載は行いません。 2 上天草市第2次総合計画（以下「第2次総合計画」という。）は、上天草市総合計画（第1次）（以下「現行総合計画」という。）の改正版ではなく新規に作成するもので「変更点・変更に至った理由の記載」は該当しません。	

		<p>なお、現行総合計画の評価については、現行総合計画の多くの部分が定性的な目標に終止しており、合理的に結果を記載できる評価に成り得ないと考えられます。よって、仮に定量的な目標を掲げる第2次総合計画に現行総合計画の評価を記載した場合、御指摘にある「一つのつながりと示した方が分かりやすい」には、必ずしも当たらないと考えられます。</p> <p>おって、現行総合計画の検証については、担当課からの施策の実施状況ヒアリングを実施し、また、その課題を整理し、第2次総合計画本編P11～13に重点課題として記載しました。そして、当該重点課題に基づき、第2次総合計画の「まちづくりの戦略目標」、「44の基本施策」、「86のアクション」を策定しています。以上の様態で現行総合計画の評価結果は、第2次総合計画に反映されています。</p>	
2	<p>第1次総合計画も同様ですが、根本となる人口の目標値について、現在値を下回る数値を掲げるのはなぜでしょうか。</p> <p>この総合計画に掲げてある施策を全て実行しても平成25年度現在の数値を下回るような計画で良いのでしょうか。</p> <p>総合計画は「10年後にこのようなまちにするという計画」と冒頭で説明がありましたが、つまり「この計画を通して現在よりも衰退した上天草市にします」という計画になりますが、そのような施策で今後、上天草市は存続していけるのでしょうか。</p> <p>目標なので、現在より高い数値を掲げるか、あるいは、今後10年間では右肩下がりだが、何年度からは右肩上がりにする。というのが普通だと思います。</p> <p>上天草市を今後50年100年存続させるのであれば右肩下がり推計値を右肩上がりにするための計画以外は立てる意味がありません。</p>	<p>1 第2次総合計画で掲げる「29,000人以上」の目標値は、昨今の我が国の人口フレームを鑑み、10年間で100億円の経済効果を達成した場合にもたらされる人口数を「コーホート変化率法」により算出したものです。この目標値は、現在の上天草市の経済規模等を勘案した場合、高いモチベーションを持って、官民一体で取り組むことで、初めて達成できる高い目標値です。</p> <p>2 よって、御指摘の「右肩上がりの目標」は、努力しても実現可能な何ら根拠に基づかない人口目標であり、著しく妥当性を欠くものです。</p>	<p>P/19 (2) 将来目標の人口フレーム</p>
3	<p>総合計画は、どのような施策を行って税収(歳入)を確保するかという計画であり、税収(歳入)を確保することで市</p>	<p>1 改正前の地方自治法(昭和22年法律第67号)第2条第4項の規定により、「市町村は、その事務を処</p>	

	<p>の財政を維持する事が目的となると考えています。</p> <p>そのため、財政計画を基に総合計画を立てるものと考えられますが、第3次財政計画もまだ立てられていない状況で、どのような根拠で総合計画を立てているのでしょうか。</p> <p>また、施策について、どれだけコストをかけ、どれだけ増収につながるのか記載もされていないため総合計画の評価もできないのではないのでしょうか。</p> <p>例えば市GDPが100億円増えたとして、施策に200億円使っていてもその施策は成功したといえるのでしょうか。人口が3万人増えたとして歳入はそのまま、歳出が倍になった場合、その施策は成功と言えるのでしょうか。</p> <p>総合計画に挙げられている施策を全て達成したとしても市の財政状況が悪化し続け運営が不可能になるのであれば意味がありません。</p> <p>この計画の目的は、推計人口の改善ではなく、市の財政改善ではないのでしょうか。</p>	<p>理するに当たっては、議会の議決を経て、その地域における総合的かつ計画的な行政の運営を図るための基本構想を定め、これに即して行うようにしなければならない」とされており、本第2次総合計画は、同規定の趣旨を踏まえたものとなります。</p> <p>2 したがって、「総合計画は、どのような施策を行って税収（歳入）を確保するかという計画であり、税収（歳入）を確保することで市の財政を維持する事が目的となる」旨の御指摘は、法令上に記載がないところです。</p>	
4	<p>目標指標（成果指標）について、新規施策の場合は新規と表示し、現在値があるならば現在値も表示する。これによりどのように変化するのが想像しやすくなるのではないのでしょうか。</p> <p>また、新規施策の場合は、これまでの数値も表示することで、どれだけ成果をあげてきたのか、これからどれくらいの成果となるのかを見やすくなると思います。</p>	<p>1 第2次総合計画は、成果の達成状況を把握するため、基本構想に成果指標、基本計画に成果指標及び活動指標を設定しています。</p> <p>2 その成果指標及び活動指標については、それぞれの達成状況を把握するため、現在値（平成25年度）を基準とし、10年後の平成35年度における目標値を設定しているところです。</p> <p>3 また、基本計画に設定している活動指標については、前期基本計画となるため、平成25年度を基準とし、平成26年度から平成30年度までの数値を年度ごとに掲げており、御指摘の趣旨は既に記載されています。</p>	<p>P / 35~90 第3部 前期基本計画</p>
5	<p>総合計画のコアな部分以外を、天草の方言にするというアイデアは大変ユニークだと思いますし、対外的なアピールにもなるので良いと思います（地方紙、できれば全国紙のネットニュースに取り上げてもらうとなお良い。）が、やはりホ</p>	<p>1 第2次総合計画は、市民（民間）・行政が各々の役割を担いつつ、一体となって今後のまちづくりを推進しようとするものです。この意味において、本計画の主要な関係者の一つが市民であることから、市</p>	

<p>ームページには、「標準. ver」と「方言. ver」の両方を作成して掲載した方が良いと思います（方言は口頭言語なので内容がなかなかすんなり頭に入ってこない。）。</p> <p>県外の人間にも見てもらいましたが、読むのにすごく時間がかかると言っていました。天草郡の方々が主な読者だと思うのですが、それでも両verある方が良いと思います。</p> <p>確か市ホームページに掲載したPDFのダウンロード数なども分かるはずなので、両verの比較も出来て面白いと思います。</p> <p>少し話はズレますが、方言押しは良いと思うので、市ホームページに天草方言辞典のページなど作ってみると面白いかもなあ、と思いました。</p>	<p>民の皆さまにとって本計画が身近なものとなるよう地域の方言を取り入れたものです。</p> <p>2 方言の使用に当たっては、図表やポイントを記載する部分での使用を避けるとともに、名詞等の特定の品詞への使用を避けることで、方言が分からない方々の誤解の発生や不明瞭となることをできるだけ防止するように留意しています。</p> <p>3 なお、本計画は、上天草市議会基本条例（平成24年条例第21号）第8条第1項第1号の議決事件であるとともに、上天草市振興計画審議会設置条例（平成16年条例第13号）第2条の規定により調査審議されるもので、同条例第2条の市長が諮問した計画は、方言を用いた計画であり、同審議会から「妥当である」旨の答申を受けた場合、方言を用いた計画が当市の正式な計画となるものです。</p> <p>この場合、公式には、方言を用いていない計画は真正でなく、市のホームページへの掲載は、行われるべきではないと考えられます。</p> <p>ただし、本計画の理解を助けるために「概要版」の作成を予定しており、本件の御指摘は「概要版」について、その作成時に検討することとします。</p>	<p>P / 2～34</p> <p>第1部 序論</p> <p>第2部 基本構想</p>
--	---	---